

このフィボナッチに続く数列の先にはあの黄金比という自然の
建築スケールがある □

自然のフィボナッチ単位は手前の数をプラスしてつくられる

1, 1, 2, 3, 5, 8, 13, 21, 34, 55, 89, 144, 233 ...

そのフィボナッチを一つ移動して比を無限につくり続けるとその先に
黄金比 1.618 ... が見えてくる

$$\frac{1}{1}, \frac{2}{1}, \frac{3}{2}, \frac{5}{3}, \frac{8}{5}, \frac{13}{8}, \frac{21}{13}, \frac{34}{21}, \frac{55}{34}, \frac{89}{55}, \frac{144}{89}, \frac{233}{144}, \dots, \frac{1+\sqrt{5}}{2}$$

M		
	ϕ	
		W